

## 近隣市における第2期子ども・子育て支援事業計画における区域の設定状況

自治体名	面積	教育・保育提供区域	説明内容	計画中の引用ページ
小金井市	11.30km <sup>2</sup>	1区域	小金井市は、4km四方と入り組みが少ないコンパクトな地形であることが特徴です。利用者の通勤等の実態を踏まえた動線を考慮しつつ、市内全体の広域的な施設整備が図れ、一時的な需要の増減に対して柔軟な対応が可能であることから、市内を1区域とします。	のびゆくこどもプラン 小金井 P39 (改定版は P5)
武蔵野市	10.98km <sup>2</sup>	1区域	本市では市域が狭いことを考慮し、市全域で1区域として設定します。	第五次子どもプラン武蔵野 P89
三鷹市	16.42km <sup>2</sup>	1区域	三鷹市は、地域の教育・保育利用状況や教育・保育を提供するための施設の整備状況など勘案すると、多少の地域的な待機児童のばらつきはあるものの、待機児童の解消施策としては市域全体で取り組む必要性があることから、第1期計画と同様に、教育・保育の提供区域として三鷹市全体を1つの区域に設定します。	「三鷹市子ども・子育て支援ビジョン」及び「三鷹市子ども・子育て支援事業計画」 P26
府中市	29.43km <sup>2</sup>	6区域	本市の区域設定に当たっては、「今後の保育行政のあり方に関する基本方針」で位置付けた保育行政上の基礎的エリアを、本計画においても「6つの教育・保育提供区域」として位置付けます。	第2次府中市子ども・子育て支援計画 P58
調布市	21.53km <sup>2</sup>	1区域	教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業の提供区域は、第1期計画と同様に、今後の教育・保育に係る施設整備及び各事業の提供にあたり、年度ごとの状況に柔軟に対応するため、全市を1区域と捉えて設定します。	第2期調布っ子すこやかプラン P78
小平市	20.51km <sup>2</sup>	1区域	小平市域は、高低差の少ない平坦な地形であることから、地形による地域間の隔たりはありません。市内の交通事情は、青梅街道や府中街道など幹線道路の整備に加え、市内に7つの鉄道駅を有することや、路線バスなどの公共交通が発達しているため、保護者や子どもが比較的容易に移動できると捉えられます。また、教育・保育施設の利用については、保護者の通勤等の事情により、地域を超えての利用が見られます。上記を踏まえて、転入や大規模開発等の影響による地域的な人口分布の偏在を考慮しつつ、市全域で教育・保育施設等の利用が可能になることから、市全域を1区域として「教育・保育提供区域」を設定します。ただし、放課後児童健全育成事業(学童クラブ事業)については、小学校教育との連携が必要であることから、小学校区ごとに教育・保育提供区域を設定します。	第二期小平市子ども・子育て支援事業計画 P60
国分寺市	11.46km <sup>2</sup>	1区域	子ども・子育て支援法に基づく基本方針において、市は教育・保育を提供するために、保護者や子どもが居宅等から容易に移動することが可能な区域を定めることとしています。「国分寺市子育て・子育ていきいき計画」では、この教育・保育ニーズの状況に応じ、全市域で柔軟に教育・保育の提供を行うため、市全域を1つの区域と決めました。本計画においても、この考えを踏襲し、市全域を1つの区域とします。	国分寺市子ども若者・子育ていきいき計画 P112
国立市	8.15km <sup>2</sup>	1区域	区域設定については、現在の教育・保育の利用状況、教育・保育を提供するための施設整備状況、その他の条件を総合的に勘案して、市全体を一区域と設定します。	第二期国立市子ども・子育て支援事業計画 P42
西東京市	15.85km <sup>2</sup>	1区域	本市は、鉄道やバスによる交通網が発達しており、平坦で海岸部や山間部がなく自転車等での市内の移動も比較的容易で、幼稚園・保育所も市内全域に配置されており、地域ごとに大きな偏在がないことから、教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業を通じて、市域全体を1つの提供区域として設定しています。なお、市域全体を1つの提供区域としますが、大きな需要が新しく発生した場合や、著しい利用状況の変化が起こった場合は、各地域の課題に応じて施設整備を検討する等の適正な対応を図ることとします。	西東京市子育て・子育てワイプラン(後期計画) P54